

公共調達監視委員会活動状況報告書

部局名 福井労働局

1 開催日

平成30年6月28日(木)

2 委員の氏名及び役職等

委員長 勝木 重三 公認会計士

委 員 田中 住江 司法書士

委 員 【欠席】山川 均 弁護士・公認会計士

3 審査対象期間

平成29年7月1日～平成30年3月31日 契約締結分

4 審査契約件数

(1) 公共工事

① 競争入札によるもの

・審査対象件数 0件

・審査件数 0件

うち、低入札価格調査の対象となったもの 0件

② 隨意契約によるもの

・審査対象件数 0件

・審査件数 0件

(2) 物品・役務等

① 競争入札によるもの

・審査対象件数 6件

・審査件数 6件

うち、契約金額が500万円以上のもの 2件

うち、参加者が一者しかいないもの 1件

うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの 0件

うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの 0件

② 隨意契約によるもの

・審査対象件数 2件

・審査件数 2件

うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの 1件

うち、企画競争又は公募をしたが、参加者が一者しかいないもの 0件

うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの 0件

うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの 0件

5 審議案件の抽出方法

抽出ではなく、全件審議対象とした。

6 審議結果

・不適切等と判断した件数 0件

・結果内容及び措置状況

審議対象案件全てについて「所見なし」との結論であった。

◆第1回公共調達監視委員会議事録◆

開催日時 平成30年6月28日（木） 13：30～
開催場所 福井春山合同庁舎14階 福井労働局会議室

<委員>

勝木 重三 公認会計士（委員長）
田中 住江 司法書士（委員長代理）
【欠席】山川 均 弁護士・公認会計士（抽出委員）

《開催経過説明》

事務局 只今より、平成30年度第1回福井労働局公共調達監視委員会を開催いたします。審議開始までは事務局で進行させていただきますのでよろしくお願いします。

それでは、開催にあたり総務部長よりご挨拶を申し上げます。

《総務部長挨拶》

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、本日の公共監視委員会にご出席いただき誠にありがとうございます。

また、今年度につきましても当委員をお引き受けいただきましたことにつきまして、重ねてお礼申し上げます。

さて、改めて申し上げるまでもございませんけれども、国の予算につきましては適正かつ効率的な執行が求められているところでございます。厚生労働省におきましても省を挙げまして調達にかかる透明性の確保、効率性の向上等を目指し、積極的な研修を行っているところでございます。

本日の審議いただきます案件についてですが、平成29年7月から平成30年3月までの間に契約を締結いたしました8つの案件となります。本日ご審議いただきました結果等を踏まえまして、今後の適正な契約事務の推進に活かしてまいりたいと存じますので、委員の皆様の忌憚のないご意見をいただければと思います。

以上、簡単ではございますが、私からの開会にあたっての挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。

《担当職員紹介》

(総務課長以下、総務部総務課会計担当職員を紹介)

《有効成立の説明》

事務局 本日は都合により山川抽出委員がやむなく欠席となっておりますが、公共調達監視委員会設置要綱第5条第2項の規定に基づく「過半数の出席」を満たしており、本日の監視委員会は有効に成立していることをご報告申し上げます。

それでは、委員長挨拶とその後の進行につきまして、勝木委員長にお願いしたいと思います。

《委員長挨拶》

皆様、暑い中ご苦労様です。

本日は、「平成30年度 第1回目の公共調達監視委員会」ということでどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、財務省から発表されました「財政法に基づく国民への財政報告」の中の「平成30年度予算～財政事情」という項目で、新しい経済政策パッケージ(平成29年12月8日閣議決定)に基づき、人づくり革命に必要となる財源として、平成31年10月に予定されている消費税率10%への引き上げによる財源を活用し、教育機関の軽減、子育て総支援、介護人材の確保等と財政再建とにそれぞれ概ね半分ずつ充当するということになったようあります。

この結果、平成32年度のプライマリーバランス黒字化目標の達成は困難となるということでございますけれども、わが国の財政は、国・地方の債務残高がGDPの2倍程度に膨らみ、なおも更なる増が見込まれ、引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の中、財政再建の旗は決して降ろさず、不断の歳入・歳出改革努力を徹底し、プライマリーバランスの黒字化を目指すという目標自体はしっかりと堅持するという具合に記載されております。

このようなことからも、不断の歳出改革の徹底、いわゆる国の適正な予算執行が求められるものと言えます。従いまして、本日の委員会におきましても、労働局が締結する契約において、適正に執行されているか、また経費削減に努めているかという観点で、積極的な審議をいただけるようよろしくお願いします。

最後に、本委員会の前に開催(6/7)された「公共調達審査会」

におきまして、「特に指摘を受けることはなかった。」ということで、事務局より報告を受けておりますので申し添えさせていただきます。それでは審議に入らせていただきます。

《審議案件説明》

委員長 今日は、平成29年7月から平成30年3月までの間に契約を締結した8案件全件を審議したいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

《契約案件の審議》

1 「年度後半における集中的な就職面接会」について事務局より説明

委 員 本案件は継続事業か。

事務局 就職面接会は毎年度行っているものであり、継続事業である。

委 員 今回は2者入札となっているが、例年入札参加者状況はこの程度なのか。

事務局 仕様や内容の特殊性もあることから、経済団体等限られた者しか参加して来なく、結果的にここ数年は1者入札が続いていたが、今回は派遣会社が参加していただき、複数参加の確保ができた。

委 員 恐らく専門的なノウハウを要し、実績がある方が有利であり、なかなか応札できる業者は少ないものとは考えるが、複数の参加により競争が働いたことは評価できる。

事務局 今回は落札できなかつたが、次年度以降も参加してもらえる可能性はあると考えており、他者も含め、継続的な声掛け等を行っていきたい。

委 員 契約書に記載してある「金券及び消耗品を委託費により購入した場合には、委託事業の終了等までの間に費消しないことを禁止する。」とはどういうことか。

事務局 残を生じさせてはいけないということで、使い切る必要があり、購入する場合には適正な数量としなければならないということを示しているものである。

2 「福井労働局什器等購入整備一式」について事務局より説明

委 員 仕様はメーカー指定しているのか。

事務局 メーカー指定はしていない。例示品として同等のものを納品してもらえば良いということで示している。ただし、同等品の場合は規格に合うか確認はさせてもらっている。

委 員 指定されているものではないということは、自分のところで作っているものに限っていないということで、応札する側はなかなか価格を落としにくい厳しい案件だと思うが、業者が頑張っているという印象を持つ。これであれば、予定価格に近い落札額でも仕方がないと思われる中で更に低い額で落札しており、良い調達である。

事務局 落札した業者は、他の官庁や自治体にも広く調達しており、価格競争には強いと思われる。

委 員 県内に限らず、県外の価格競争に強い総代理店のような業者も入札参加できるのか。

事務局 できる。広く公募しており、参加資格においても県内に限るとは謳っていない。

委 員 今後、県外業者が参加してくる可能性はあるか。

事務局 本案件については参加自体は無かったが、現に県外業者が入札説明書を取りにきている案件もあることから、調達等に特に支障が無ければ、十分可能性はあると考える。

3 「福井労働局封筒等独自印刷物の作製業務一式」について事務局より説明

委 員 印刷物の入札はいつも競争が激しくて良いという印象を受けるが、今回落札した業者は市内の業者か。

事務局 敦賀の業者で、例年この入札案件には参加していただいている。今回初めて落札したものである。

4 「福井労働局事務椅子等購入整備一式」について事務局より説明

委 員 特に意見なし。

5 「福井労働局電子複写機購入(入替)整備及び保守管理一式」について事務局より説明

- 委 員 1者しか応札がないのは珍しいのではないか。
- 事務局 入札説明書は県外も含め5者取りにきている。結果、コニカミノルタ製が入る形となつたが、仕様において縛りをかけているわけではなく、他社製品を扱っている等も十分入ることは可能である。今回、結果的に1者となつたものである。
- 委 員 1者となった要因は何か。
- 事務局 リコーはランクがAで資格要件として当てはまらないことや、落札した製品自体の掛け率がすごく低く、保守料金に重きを置いて応札してきており、リコーも含めて、ゼロックスは製品自体の価格をなかなか下げれないので不利と考え、参加してこなかつたのではないかと分析している。
- 委 員 入札参加するかどうかについては相手があり仕方ない部分があるのは理解できるが、競争性を保つことは重要であり、複数参加できる、又は、してもらえるような工夫が必要。
- 事務局 各業者との情報交換を重ね、複数参加となるよう、今後における公募の仕方（声掛け等）を工夫していきたい。

6 「福井労働局収納スペース整備」について事務局より説明

- 委 員 予定価格の設定自体が低く、厳しかったのではないか。
- 事務局 本来、過去の取得実績を参考にして算出しているが、移動式書庫の購入実績がなく、取引業者ではなく製作業者に直接問い合わせ積算した。結果的に落札率を上げる要因となったものと考えている。
- 委 員 他の労働局に取得実績を聞いてみることはしないのか。
- 事務局 実績があることがわかれれば他局に聴取することはあるが、本案に関しては、全局通じても移動式書庫を設置する案件自体が希少であること、また、仮に取得実績があったとしても何年も前であるとかで市場価値が違う場合もあり、今回に関しては聞いていない。

7 「生涯現役促進地域連携事業（平成29年度開始分）」について事務局より説明

委 員 特に意見なし。

8 「福井労働局事務椅子等追加購入整備」について事務局より説明

委 員 隨契であるが、これも業者に見積もりを徴取して、一番低価格の業者と契約するものと理解してよいか。

事務局 その通りである。

委 員 見積りを徴取したのが入札時と同じ業者であるのはなぜか。

事務局 追加案件であり、前回入札に参加いただいていること、また、より競争性を確保し、国に有利な契約ができるものと判断し徴取しているものである。

《総 評》

委員長 それでは、質問・意見も出尽くしたようですので、本日の審議をまとめますと、特に問題はないということで承認してよろしいでしょうか。

委 員 異議なし。

委員長 それでは、本日の審議結果を、監視委員会設置要綱第5条第5項に基づき、事務局の方で福井労働局のホームページで公表するとともに、中央監視委員会あて報告して下さい。

《閉 会》

委員長 以上をもちまして、福井労働局公共調達監視委員会を終了いたします。皆様、本日はご苦労様でした。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（公共工事）

| 〔競争入札によるもの〕 | | 審査対象期間 | | 平成29年7月1日～平成30年3月31日 | | | | 部局名 | | 福井労働局 | | |
|-------------|-------------------|------------------------------|----------|----------------------|------|-------------------------|---------|---------|--------|-------|-------------------|---------------------|
| 番号 | 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 一般競争入札・指名競争等の別(総合評価の実施) | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 該当なし | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあっては、「低入札」。
- ② 隨意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあっては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)。
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあっては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあっては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（公共工事）

〔随意契約によるもの〕

審査対象期間

平成29年7月1日～平成30年3月31日

部局名

福井労働局

| 番号 | 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 再就職の役員の数(人) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
|----|-------------------|------------------------------|----------|-------------------|------|-------------------------------------|---------|---------|--------|-------------|----|-------------------|---------------------|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 該当なし | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあっては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあっては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)。
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあっては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあっては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（物品・役務等）

〔競争入札によるもの〕

審査対象期間

平成29年7月1日～平成30年3月31日

部局名

福井労働局

| 番号 | 物品・役務等の名称及び数量 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 一般競争入札・指名競争等の別(総合評価の実施) | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
|----|----------------------------|--|-------------|--------------------------------|---------------|-------------------------|-----------|-----------|--------|----|-------------------|---------------------|
| 1 | 年度後半における集中的な就職面接会事業 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成29年8月25日 | 福井県中小企業団体中央会 福井市大手3-7-1 | 7210005000694 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 3,419,026 | 2,784,753 | 81.4% | 2者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 2 | 福井労働局什器等購入整備一式 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成29年11月15日 | エフケーユーテクニカル株式会社 福井市和田東1-813 | 1210001000547 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 3,281,567 | 2,891,106 | 88.1% | 2者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 3 | 福井労働局封筒等独自印刷物の作製業務一式 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成29年12月19日 | 若越印刷株式会社 敦賀市道口63-10-1 | 3210001010593 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 2,054,743 | 1,562,760 | 76.1% | 6者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 4 | 福井労働局事務椅子等購入整備一式 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成30年1月29日 | エフケーユーテクニカル株式会社 福井市和田東1-813 | 1210001000547 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 8,126,170 | 7,135,192 | 87.8% | 3者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 5 | 福井労働局電子複写機購入(入替)整備及び保守管理一式 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成30年2月13日 | エフケーユーテクニカル株式会社 福井市和田東1-813 | 1210001000547 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 5,602,289 | 3,822,552 | 68.2% | 1者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 6 | 福井労働局収納スペース整備 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成30年1月26日 | エフケーユーテクニカル株式会社 福井市和田東1-813 | 1210001000547 | 一般競争入札(最低価格落札方式) | 5,936,520 | 5,835,801 | 98.3% | 3者 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあっては、「低入札」。
- ② 隨意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあっては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)。
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあっては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあっては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（物品・役務等）

〔随意契約によるもの〕

審査対象期間

平成29年7月1日～平成30年3月31日

部局名

福井労働局

| 番号 | 物品・役務等の名称及び数量 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募） | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 再就職の役員の数(人) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
|----|-------------------------|--|------------|--------------------------------------|---------------|---|------------|------------|--------|-------------|----|-------------------|---------------------|
| 1 | 生涯現役促進地域連携事業(平成29年度開始分) | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成29年11月1日 | 若狭町生涯現役促進地域連携協議会 福井県三方上中郡若狭町中央1-1 | 9700150087345 | 会計法29条の3第4項、予決令102条の4第3号 当事業は、厚生労働省にて、提案を受けた事業構想を選定し選択された協議会等のみが実施することが可能であり、競争が存在しないため。 | 43,278,000 | 42,755,000 | 98.8% | | 新規 | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| 2 | 福井労働局事務椅子等追加購入整備 | 支出負担行為担当官 福井労働局総務部長 田崎 潤一 福井市春山1-1-54 | 平成30年3月14日 | エフケーユーテクニカル 株式会社 福井市和田東1-813 | 1210001000547 | 会計法29条の3第5項、予決令99条第3号 予定価格が160万円を超えない買入れに係る契約であるため、少額隨契とした。 | 1,547,762 | 1,468,368 | 94.9% | | | 審査済(所見なし) | 審査済(所見なし) |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあっては、「低入札」。
- ② 隨意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあっては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者)の場合は「1者」、2者)の場合は「2者」と付すこと。)
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあっては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあっては、「再委託」。